

岡崎市学区（地区）福祉委員会について



1 目的

学区福祉委員会活動は、学区という身近な生活の場（小地域）において、住民のライフステージに起こり得るような不安や困りごとに対応し、誰もが安心できる地域づくりをめざす活動です。いわば、「自助」「公助」「共助」のうち「共助」にあたる活動を、地域住民が力をあわせ、専門機関と協力しながら進める住民自身による自主的な小地域活動が学区福祉委員会活動です。

2 背景

平成10年、「孤独死」を防止することから5つのモデル学区で設立され、高齢者激励訪問等をはじめました。

3 学区福祉委員会概要

名称	学区（地区）福祉委員会
組織数	46委員会
設置単位（範囲）	小学校区（2学区のみ中学校区）
福祉委員数	2,500人程度
選出方法	町の主要な役員、町内からの選出
活動範囲	小学校単位、一部町単位
活動の財源	市補助金、共同募金等

4 内容

広報紙「福祉だより」の作成、ホームページの更新、一人暮らし高齢者などの見守り訪問、地域住民・福祉委員を対象とした講座や視察研修の開催、ふれあい活動（サロン活動、茶話会）、会食会や世代間交流会（児童から高齢者まで）、子育て支援活動、防犯・防災講座の開催、安全パトロール、ボランティア活動「清掃ボランティア」「花壇づくり」等。

各学区の活動がホームページでも見れます！！

「〇〇学区福祉委員会」で皆さんの地域を覗いてみてください！！



活動内容の写真あります！



《活動写真》

広報紙「福祉だより」

同業 矢作学区福祉だより
 発行所 矢作学区福祉委員会
 〒416-0001 岡崎市中区金山町1丁目10番10号

矢作学区福祉委員会の活動は

- 一人暮らし、高齢者、若年層、障害者、外国人など多様なニーズに対応した活動を実施。
- 地域住民のつながりを大切にし、互いに支え合える地域づくりを目指す。
- 地域資源を生かした活動を実施し、地域活性化を図る。
- 地域住民の声を聞き、ニーズに応じた活動を実施する。
- 地域住民の健康増進を図る。
- 地域住民の生活の質を向上させる。
- 地域住民の生活の安定を図る。
- 地域住民の生活の豊かさを追求する。

広報研修委員会
 広報研修委員会は、地域住民の声を聞き、ニーズに応じた活動を実施する。研修内容は、広報活動の計画、実施、評価、改善などについて学ぶ。研修は、毎月1回、午前10時から午後1時まで実施する。研修料は、無料。研修場所は、矢作学区福祉委員会。研修申し込みは、電話またはメールでお問い合わせください。

★ 研修申し込みの受付期間：令和2年6月10日から6月25日まで
 ★ 研修申し込みの受付時間：午前10時から午後1時まで
 ★ 研修申し込みの受付先：矢作学区福祉委員会（電話：45-4041）

福祉スローガン
 コミュニティーへの参加が自立を助けて健康長寿

「世代間交流」



子育て支援活動「子育てサロン」



ふれあい活動「高齢者サロン」



「研修会」地域住民対象



「ホームページ」



5 令和2年度 学区福祉委員会連絡協議会役員名簿（敬称略）

役職名	氏名	行政区（学区・地区）名
会長	長坂 宏	本庁南（竜美丘学区）
副会長	青山 道雄	東部（山中学区）
	天野 秀子	額田（形埜学区）
	石田 英雄	本庁北（愛宕学区）
事務局長	宮嶋 栄治	岩津（奥殿学区）
幹事	梅村 祥行	岡崎（羽根学区）
	石川 晃	大平（美合学区）
	三浦 久雄	矢作（矢作南学区）
	上野 晴美	六ツ美（六ツ美中部学区）

令和2年6月25日に実施された、総会（書面決議）において選任されました。



【岡崎市学区福祉委員会連絡協議会について】

市内 46 学区（地区）福祉委員会相互の連絡調整を図り、学区の福祉活動を推進することを目的に、平成 21 年 12 月 16 日設立されました。

役員の選出方法は、9つの支所管内（本庁南、本庁北、岡崎、大平、東部、岩津、矢作、六ツ美、額田）から各代表を選出する方法をとっています。

設立 10 周年を迎えました！！

6 学区福祉委員会活動エリア

